

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 27 年 4 月度

		一般廃棄物	産業廃棄物				
		(単位:t/月)	一般雑芥	スラッシュ類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
1	処分した廃棄物	産業廃棄物焼却炉	886.32	1114.53	210.38	84.88	35.02
		特異物焼却炉	—	—	—	70.54	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ローリーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 840℃ ~ 最高 970℃ (基準値:800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス 最高温度:1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)					
3	冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	(1)冷却設備(ボイラー):ストアローにて自動除去(3回/日) (2)排ガス処理設備:エアージェットパルス装置にて自動除去					
4	集塵機入側温度	(1)測定場所:B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 170℃ ~ 最高 185℃					
5	測定結果	ダイオキシン	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		硫黄酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 43.1ppm (届出値:200ppm) B/F 集塵機出側ダクト 平成 27年 4月 16日 平成 27年 4月 22日				
		窒素酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 79.0ppm (届出値:300ppm) B/F 集塵機出側ダクト 平成 27年 4月 16日 平成 27年 4月 22日				
		塩化水素	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 123 mg/m <sup>3</sup> N (届出値:700 mg/m <sup>3</sup> N) B/F 集塵機出側ダクト 平成 27年 4月 16日 平成 27年 4月 22日				
		ばいじん	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 <0.002g/m <sup>3</sup> N (届出値:0.15g/m <sup>3</sup> N) B/F 集塵機出側ダクト 平成 27年 4月 16日 平成 27年 4月 22日				
		一酸化炭素	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果 (4)備考 B/F 集塵機 出側ダクト 連続 最小 5ppm ~ 最大 80ppm (基準値:100ppm以下)				

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 27 年 5 月度

		一般廃棄物	産業廃棄物				
		(単位:t/月)	一般雑芥	スラッシュ類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
1	処分した廃棄物	産業廃棄物焼却炉	566.30	787.69	144.90	67.03	21.30
		特異物焼却炉	—	—	—	63.28	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ローリーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 820℃ ~ 最高 960℃ (基準値:800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス 最高温度:1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)					
3	冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	(1)冷却設備(ボイラー):ストアローにて自動除去(3回/日) (2)排ガス処理設備:エアージェットパルス装置にて自動除去					
4	集塵機入側温度	(1)測定場所:B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 165℃ ~ 最高 185℃					
5	測定結果	ダイオキシン	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		硫黄酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		窒素酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		塩化水素	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		ばいじん	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		一酸化炭素	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果 (4)備考 B/F 集塵機 出側ダクト 連続 最小 5ppm ~ 最大 80ppm (基準値:100ppm以下)				

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 27 年 6 月度

		一般廃棄物	産業廃棄物				
		(単位:t/月)	一般雑芥	スラッジ類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
1	処分した廃棄物	廃棄物焼却炉	823.03	1054.73	98.86	72.38	28.46
		特異物焼却炉	—	—	—	73.53	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ロータリーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 840℃ ~ 最高 950℃ (基準値: 800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス最高温度: 1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)					
3	冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	(1)冷却設備(ボイラー): ストローにて自動除去(3回/日) (2)排ガス処理設備:エアージェットパルス装置にて自動除去					
4	集塵機入側温度	(1)測定場所: B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果: 最低 165℃ ~ 最高 185℃					
5	測定結果	ダイオキシン	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		硫黄酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 平成 27年 6月 25日 平成 27年 6月 26日 8.7ppm (届出値: 200 ppm)				
		窒素酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 平成 27年 6月 25日 平成 27年 6月 26日 78.0ppm (届出値: 300 ppm)				
		塩化水素	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		ばいじん	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
	一酸化炭素	(1)採取位置 B/F 集塵機 出側ダクト (2)採取年月日 連続 (3)測定結果 最小 5ppm ~ 最大 70ppm (基準値: 100ppm以下) (4)備考					

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 27 年 7 月度

		一般廃棄物	産業廃棄物				
		(単位:t/月)	一般雑芥	スラッジ類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
1	処分した廃棄物	廃棄物焼却炉	886.74	1087.47	142.59	72.94	42.96
		特異物焼却炉	—	—	—	59.92	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ロータリーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 820℃ ~ 最高 970℃ (基準値: 800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス最高温度: 1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)					
3	冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	(1)冷却設備(ボイラー): ストローにて自動除去(3回/日) (2)排ガス処理設備:エアージェットパルス装置にて自動除去					
4	集塵機入側温度	(1)測定場所: B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果: 最低 160℃ ~ 最高 185℃					
5	測定結果	ダイオキシン	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		硫黄酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		窒素酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		塩化水素	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		ばいじん	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
	一酸化炭素	(1)採取位置 B/F 集塵機 出側ダクト (2)採取年月日 連続 (3)測定結果 最小 5ppm ~ 最大 55ppm (基準値: 100ppm以下) (4)備考					

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 27 年 8 月度

1	処分した廃棄物	(単位:t/月)	産業廃棄物			
		一般雑芥	スラッシュ類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
	廃棄物焼却炉	906.00	995.60	132.47	62.76	41.06
	特異物焼却炉	—	—	—	48.99	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ロータリーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 850℃ ~ 最高 970℃ (基準値:800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス 最高温度:1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)				
3	冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	(1)冷却設備(ボイラー):ストローにて自動除去(3回/日) (2)排ガス処理設備:エアージェットバルス装置にて自動除去				
4	集塵機入側温度	(1)測定場所: B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 165℃ ~ 最高 185℃				
5	測定結果	ダイオキシン	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし			
		硫酸化物	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27 年 8 月 27 日 (3)測定結果判明年月日 平成 27 年 9 月 1 日 (4)測定結果 64.0ppm (届出値:200ppm)			
		窒素酸化物	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27 年 8 月 27 日 (3)測定結果判明年月日 平成 27 年 9 月 1 日 (4)測定結果 75.0ppm (届出値:300ppm)			
		塩化水素	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし			
		ばいじん	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし			
	一酸化炭素	(1)採取位置 B/F 集塵機 出側ダクト (2)採取年月日 連続 (3)測定結果 最小 5ppm ~ 最大 50ppm (基準値:100ppm以下) (4)備考				

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 27 年 9 月度

1	処分した廃棄物	(単位:t/月)	産業廃棄物			
		一般雑芥	スラッシュ類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
	廃棄物焼却炉	846.59	1070.92	190.29	66.82	4.86
	特異物焼却炉	—	—	—	48.64	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ロータリーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 840℃ ~ 最高 965℃ (基準値:800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス 最高温度:1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)				
3	冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	(1)冷却設備(ボイラー):ストローにて自動除去(3回/日) (2)排ガス処理設備:エアージェットバルス装置にて自動除去				
4	集塵機入側温度	(1)測定場所: B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 165℃ ~ 最高 185℃				
5	測定結果	ダイオキシン	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし			
		硫酸化物	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27 年 9 月 18 日 (3)測定結果判明年月日 平成 27 年 9 月 30 日 (4)測定結果 83.0ppm (届出値:200ppm)			
		窒素酸化物	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27 年 9 月 18 日 (3)測定結果判明年月日 平成 27 年 9 月 30 日 (4)測定結果 74.0ppm (届出値:300ppm)			
		塩化水素	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27 年 9 月 18 日 (3)測定結果判明年月日 平成 27 年 9 月 30 日 (4)測定結果 237 mg/m <sup>3</sup> N (届出値:700 mg/m <sup>3</sup> N)			
		ばいじん	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27 年 9 月 18 日 (3)測定結果判明年月日 平成 27 年 9 月 30 日 (4)測定結果 0.004g/m <sup>3</sup> N (届出値:0.15g/m <sup>3</sup> N)			
	一酸化炭素	(1)採取位置 B/F 集塵機 出側ダクト (2)採取年月日 連続 (3)測定結果 最小 5ppm ~ 最大 60ppm (基準値:100ppm以下) (4)備考				

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 27 年 10 月度

		一般廃棄物	産業廃棄物				
		(単位:t/月)	一般雑芥	スラック類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
1	処分した廃棄物	産業廃棄物焼却炉	717.17	852.75	133.94	62.23	19.54
		特異物焼却炉	—	—	—	53.58	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ロータリーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 840℃ ~ 最高 970℃ (基準値:800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス 最高温度:1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)					
3	冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	(1)冷却設備(ボイラー):スタートローにて自動除去(3回/日)					
		(2)排ガス処理設備:エアージェットバルス装置にて自動除去					
4	集塵機入側温度	(1)測定場所:B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 165℃ ~ 最高 185℃					
5	測定結果	ダイオキシン	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27年 10月 29日 (3)測定結果判明年月日 平成 27年 12月 10日 (4)測定結果 0.20 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N (届出値:5ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)				
		硫黄酸化物	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27年 10月 28日 (3)測定結果判明年月日 平成 27年 11月 12日 (4)測定結果 43.0ppm (届出値:200ppm)				
		窒素酸化物	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27年 10月 28日 (3)測定結果判明年月日 平成 27年 11月 12日 (4)測定結果 76.0ppm (届出値:300ppm)				
		塩化水素	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27年 10月 28日 (3)測定結果判明年月日 平成 27年 11月 12日 (4)測定結果 311 mg/m <sup>3</sup> N (届出値:700 mg/m <sup>3</sup> N)				
		ばいじん	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27年 10月 28日 (3)測定結果判明年月日 平成 27年 11月 12日 (4)測定結果 <0.002g/m <sup>3</sup> N (届出値:0.15g/m <sup>3</sup> N)				
	一酸化炭素	(1)採取位置 B/F 集塵機 出側ダクト (2)採取年月日 連続 (3)測定結果 最小 5ppm ~ 最大 50ppm (基準値:100ppm以下) (4)備考					

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 27 年 11 月度

		一般廃棄物	産業廃棄物				
		(単位:t/月)	一般雑芥	スラック類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
1	処分した廃棄物	産業廃棄物焼却炉	978.17	1228.51	146.47	70.83	43.22
		特異物焼却炉	—	—	—	73.58	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ロータリーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 835℃ ~ 最高 965℃ (基準値:800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス 最高温度:1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)					
3	冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	(1)冷却設備(ボイラー):スタートローにて自動除去(3回/日)					
		(2)排ガス処理設備:エアージェットバルス装置にて自動除去					
4	集塵機入側温度	(1)測定場所:B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 165℃ ~ 最高 185℃					
5	測定結果	ダイオキシン	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		硫黄酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		窒素酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		塩化水素	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
		ばいじん	(1)採取位置 (2)採取年月日 (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果 今月度は測定なし				
	一酸化炭素	(1)採取位置 B/F 集塵機 出側ダクト (2)採取年月日 連続 (3)測定結果 最小 5ppm ~ 最大 65ppm (基準値:100ppm以下) (4)備考					

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 27 年 12 月度

		一般廃棄物	産業廃棄物				
1	処分した廃棄物	(単位:t/月)	一般雑芥	スラッジ類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
		廃棄物焼却炉	985.82	1388.15	188.11	73.94	45.70
		特異物焼却炉	—	—	—	49.68	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ロータリーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 850℃ ~ 最高 990℃ (基準値:800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス 最高温度:1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)					
3	冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	(1)冷却設備(ボイラー):ストブローにて自動除去(3回/日) (2)排ガス処理設備:エアージェットパルス装置にて自動除去					
4	集塵機入側温度	(1)測定場所:B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 170℃ ~ 最高 185℃					
5	測定結果	ダイオキシン	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		硫黄酸化物	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27年 12月 9日 (3)測定結果判明年月日 平成 27年 12月 22日 (4)測定結果 4.4ppm (届出値:200ppm)				
		窒素酸化物	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27年 12月 9日 (3)測定結果判明年月日 平成 27年 12月 22日 (4)測定結果 74.0ppm (届出値:300ppm)				
		塩化水素	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		ばいじん	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
	一酸化炭素	(1)採取位置 B/F 集塵機 出側ダクト (2)採取年月日 連続 (3)測定結果 最小 5ppm ~ 最大 50ppm (基準値:100ppm以下) (4)備考					

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 28 年 1 月度

		一般廃棄物	産業廃棄物				
1	処分した廃棄物	(単位:t/月)	一般雑芥	スラッジ類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
		廃棄物焼却炉	203.85	113.39	54.47	30.01	6.62
		特異物焼却炉	—	—	—	39.14	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ロータリーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 815℃ ~ 最高 930℃ (基準値:800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス 最高温度:1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)					
3	冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	(1)冷却設備(ボイラー):ストブローにて自動除去(3回/日) (2)排ガス処理設備:エアージェットパルス装置にて自動除去					
4	集塵機入側温度	(1)測定場所:B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 150℃ ~ 最高 185℃					
5	測定結果	ダイオキシン	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		硫黄酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		窒素酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		塩化水素	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		ばいじん	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
	一酸化炭素	(1)採取位置 B/F 集塵機 出側ダクト (2)採取年月日 連続 (3)測定結果 最小 5ppm ~ 最大 50ppm (基準値:100ppm以下) (4)備考					

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 28 年 2 月度

1	処分した廃棄物	(単位:t/月)	一般廃棄物		産業廃棄物		
			一般雑芥	スラッジ類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
			807.37	1093.70	205.69	86.08	30.82
			—	—	—	72.70	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ローラーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 820℃ ~ 最高 975℃ (基準値:800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス 最高温度:1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)					
3	冷却設備、排ガス 処理設備に堆積 したばいじんの 除去	(1)冷却設備(ボイラー):ストローにて自動除去(3回/日) (2)排ガス処理設備:エアージェットバルス装置にて自動除去					
4	集塵機入側温度	(1)測定場所:B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 160℃ ~ 最高 185℃					
5	排 ガ ス 測 定 結 果	ダイオキシン	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 27年 12月 25日 (3)測定結果判明年月日 平成 28年 1月 5日 (4)測定結果 0.016ng-TEQ/m <sup>3</sup> N (届出値:5ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)				
		硫黄酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		窒素酸化物	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		塩化水素	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		ばいじん	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		一酸化炭素	(1)採取位置 B/F 集塵機 出側ダクト (2)採取年月日 連続 (3)測定結果 最小 3ppm ~ 最大 60ppm (基準値:100ppm以下) (4)備考				

産業廃棄物焼却炉操業管理記録

平成 28 年 3 月度

1	処分した廃棄物	(単位:t/月)	一般廃棄物		産業廃棄物		
			一般雑芥	スラッジ類	廃油類	廃プラスチック類	廃パレット類(木屑)
			1048.68	1413.85	274.78	72.76	42.74
			—	—	—	57.85	—
2	燃焼ガス温度	(1)測定場所:ローラーキルン出側より 2.5m (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 835℃ ~ 最高 980℃ (基準値:800℃以上) (4)特異物炉 燃焼ガス 最高温度:1000℃以上 (測定場所:特異物炉 出側より 3.5m)					
3	冷却設備、排ガス 処理設備に堆積 したばいじんの 除去	(1)冷却設備(ボイラー):ストローにて自動除去(3回/日) (2)排ガス処理設備:エアージェットバルス装置にて自動除去					
4	集塵機入側温度	(1)測定場所:B/F 集塵機入側ダクト (2)測定結果が得られた年月日 連続測定(稼働期間中) (3)測定結果:最低 165℃ ~ 最高 185℃					
5	排 ガ ス 測 定 結 果	ダイオキシン	(1)採取位置 (2)採取年月日 今月度は測定なし (3)測定結果判明年月日 (4)測定結果				
		硫黄酸化物	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 28年 3月 15日 (3)測定結果判明年月日 平成 28年 3月 29日 (4)測定結果 46ppm (届出値:200 ppm)				
		窒素酸化物	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 28年 3月 15日 (3)測定結果判明年月日 平成 28年 3月 29日 (4)測定結果 64ppm (届出値:300 ppm)				
		塩化水素	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 28年 3月 15日 (3)測定結果判明年月日 平成 28年 3月 29日 (4)測定結果 2 mg/m <sup>3</sup> N (届出値:700 mg/m <sup>3</sup> N)				
		ばいじん	(1)採取位置 B/F 集塵機出側ダクト (2)採取年月日 平成 28年 3月 15日 (3)測定結果判明年月日 平成 28年 3月 29日 (4)測定結果 <0.002g/m <sup>3</sup> N (届出値:0.15g/m <sup>3</sup> N)				
		一酸化炭素	(1)採取位置 B/F 集塵機 出側ダクト (2)採取年月日 連続 (3)測定結果 最小 2ppm ~ 最大 40ppm (基準値:100ppm以下) (4)備考				